

社協だより

221号

令和6年
5月1日発行

災害ボランティア養成講座を開催しました



詳細は、
4ページへ

ここ数年、多発する自然災害への復興支援活動において、重要な役割を持つのが災害ボランティアセンターですが、立ち上げや運営は被災地の社会福祉協議会が中心となり開設されます。しかしながら、職員の力だけでは運営は難しく、地域住民さん達の運営協力や災害ボランティアとしての活動が期待されています。そこで、令和5年度も奈良県防災士会や奈良地方気象台や行政の防災担当課の協力のもとに災害ボランティア養成講座を実施しました。

もくじ

令和6年度 基本方針	1	災害ボランティア養成講座の報告	4
令和6年度 事業内容・一般会計予算	2	35子ども食堂連絡会 令和6年度35子ども食堂開催予定	5
日本赤十字社蓄電池配備と 救急法講習会の報告・お手話べり会の開催報告	3	35子ども食堂フードパントリー開催報告	6
		お知らせ	号末

基本方針

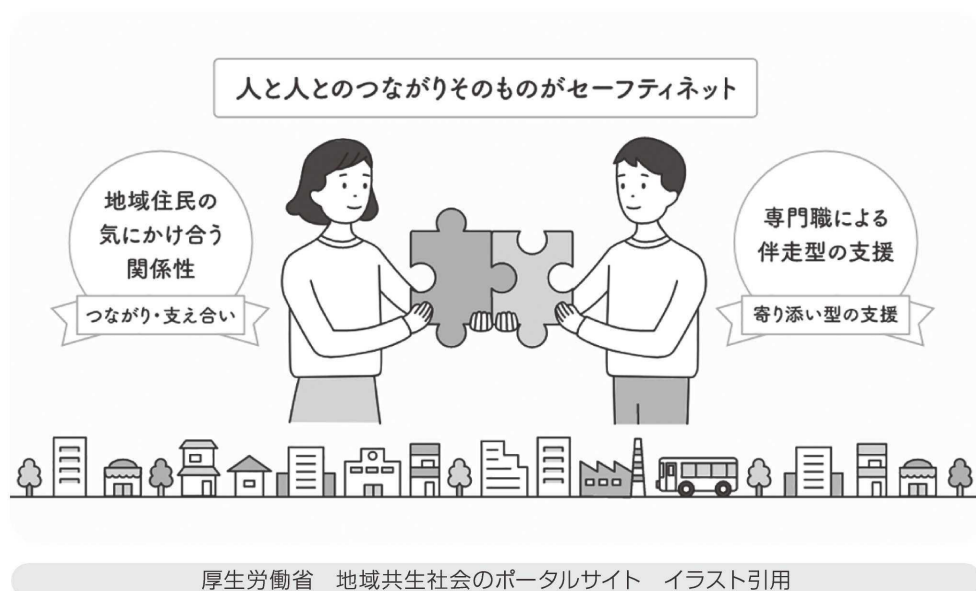
昨今、少子高齢化はもとより社会構造が大きく変化する中、昨年までは新型コロナウイルスの影響を大きく受けていましたが、令和5年に感染症法の位置付けが『第2類』から『第5類』へ移行されたことにより、感染拡大に注意を払いながらも日常生活が戻ってまいりました。しかしながら、新型コロナの影響により今なお日常生活が安定していない方も多くおられます。

また、地域コミュニティの希薄化などにより、孤立し生きづらさを抱えている人が増えるなど、地域生活の課題が多様化・複雑化しています。

社会福祉協議会(以下、「本社協」という。)といたしましても、SDGsの「誰一人取り残さない」という理念の下、身近な地域の中で、個々の生活の困りごとを「自分の問題」として捉え、多様な主体の参画・協働を積極的に進めることにより、つながり・支え合う地域共生社会の実現を目指し、「重層的支援体制整備事業」に取り組んでいます。

その重要事業である「福祉の総合相談」の対応件数も年々増加し、令和5年度では130件以上の相談を受け、一つひとつ丁寧な対応をおこなっているところですが、地域にはまだまだ課題が潜在していることから、今後も地域に出向いて福祉的課題の掘り起こしを行い、その解決を図ります。

また、地域福祉推進の中核的役割を担っている本社協は、地域住民の皆様には「信頼」と「安心」を持ってもらえるよう、今後も、行政、関係団体、企業などと連携・協働をさらに強め、福祉の充実・向上を図り、性別・年齢・障がいの有無にかかわらず、全住民が生涯活躍できる、住み続けたい魅力ある「すこやか未来都市さんごう」を目指します。



三郷町社協事業内容

重層的支援体制整備事業

- 福祉の総合相談窓口
- 参加支援
- 地域づくりに向けた支援
- 単身高齢者訪問事業



障がい者(児)福祉

- 療育教室
- 障がい児親子水泳教室
- 在宅身体障がい者いきいきふれあい事業



介護予防・日常生活支援総合事業

- 地域介護予防活動支援事業(いきいき百歳体操等の推進)
- スッキリ教室(認知症予防事業)
- スッキリサテライト教室(委託)
- 運動器の機能向上(リファイン教室)
- ヘルスケア事業
- 生活支援コーディネーターの設置
- 訪問型サービスB事業
- ワンコイン生活支援サービス事業
- ごみ出しサポート



ボランティア育成支援

- 町内小学校への協力
- ボランティア助成
- ボランティア連絡協議会
- 災害ボランティアセンターの設置



地域福祉

- まごころサロン
- 生き生き大学
- 歳末お餅配布事業
- こども食堂活動支援



三郷町社会福祉協議会の目的

三郷町における社会福祉事業・その他の社会福祉を目的とする事業の展開及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的としています。

令和6年度

三郷町社会福祉協議会一般会計予算 予算額 100,506千円

収入		(単位:千円)
事業活動	会費収入	3,000
	寄付金収入	100
	経常経費補助金収入	16,622
	受託金収入	18,161
	貸付事業収入	1
	事業収入	715
	介護保険事業収入	40,630
	障害福祉サービス等事業収入	11,003
	受取利息配当金収入	1
	その他の収入	360
	施設	固定資産売却収入
その他	基金積立資産取崩収入	4,768
	積立資産取崩収入	0
	その他の活動による収入	0
前期末支払資金残高		5,145
収入合計		100,506

支出		(単位:千円)
事業活動	人件費支出	77,667
	事業費支出	11,539
	事務費支出	4,559
	貸付事業支出	100
	共同募金配分事業費	811
	分担金支出	7
	助成金支出	1,592
	その他の支出	0
	施設	固定資産取得支出
固定資産除却・廃棄支出		0
その他	基金積立資産支出	100
	積立資産支出	240
	その他の活動による支出	3,480
予備費		14
支出合計		100,506

日本赤十字社より

災害用のソーラーパネルと蓄電池が配備されました。

災害時には、ライフラインの寸断により、停電になることが多く見受けられます。また、停電が長期化した場合はポータブル電源だけでは電力不足を招く事となります。そのような長期間の停電にも対応ができるように、日本赤十字社奈良県支部より、ソーラーパネルと蓄電池を配備していただきました。

ソーラーパネルを使用すれば太陽光を電力に変換し、継続的に電源を確保できます。いつ起こるか分からない災害の備えについて、皆様も平時から一緒に考えて行きましょう。



日本赤十字社

救急法 開催報告



令和6年2月17日(土)文化センターで日本赤十字奈良県支部主催の下、11名の方々がご参加されました。

『実際に目の前で人が突然倒れたら自分はどうする…』

主に一次救命措置として心肺蘇生(胸部圧迫・気道確保・人工呼吸・AED等)・気道異物除去・手当の基本を学びました。

救命の可能性は時間とともに低下していきます。救急隊が到着するまでの短い時間でも、救命処置をすることで救える命があります。この非日常的な体験(一次救命処置)を繰り返す事の重要性を学んでいただきました。

お手話べり会の開催報告

令和6年3月1日(金)文化センターで「お手話べり会」を開催しました。

一人でも多くの方に“手話”を必要とする方、“手話”という言葉について考えるきっかけになればと、開催しました。手話サークル三郷の皆様をサポートとしてご協力いただき、グーチョキパーやジェスチャーゲームを通して、声に出さずに“もの・気持ち”(言葉)を伝える・読み取る体験をしていただきました。同じ“もの”でも表現の仕方は人それぞれで、手や指の動きだけではなく、顔の表情や口の動きなど、全身を使って自由に考え表現し、楽しみながら参加していただきました。



令和5年度

三郷町 災害ボランティア養成講座

三郷町でも過去の豪雨災害や近年のゲリラ豪雨や線状降水帯による水害や土砂災害などの災害が予測されます。また、近い将来ですが、南海トラフ地震が発生すると推測されています。

第1回『地域の防災活動を知る』では自治会の自主防災会での先進的な取り組み発表。



城山台地区 & 三室地区 自主防災会の発表



奈良地方気象台 森氏の講演

第2回『マイ・タイムラインを作ろう』では実際の災害時の行動について考えました。



防災士会の能登半島地震の
現地支援報告



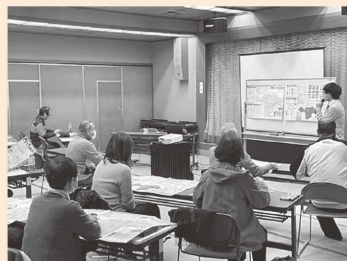
マイ・タイムライン（自分の避難行動計画作成）



第3回『災害発生！行政や社協はどう動く』ではハザードマップの活用方法や実際の三郷町の防災計画や災害時の職員参集や体制などについて説明がありました。



行政・社協の災害時の対応体制説明 & ハザードマップの説明



消防団の災害時の対応体制説明

今後も三郷町社会福祉協議会では、災害ボランティアの養成講座や災害ボランティアセンターの設置訓練の開催を予定しています。町の職員・社協の職員・防災士だけでは、未曾有の大災害に対応することは不可能です。まずは自分を守る・次に家族を守る・そして地域を守るために地域住民の皆様も自分事だと思って講座や訓練にご参加ご協力いただけますようお願いいたします。

令和6年度の35こども食堂の開催日程が決定しました！

開催時間は**毎月第3土曜日**の**10:30~14:00**です。

※食数を把握(食材のフードロス防止)するために事前申し込み制となっております。



令和6年度『35こども食堂』 毎月第3土曜日開催中!

地域でこども達を育て、子育て世帯を支える活動の一環として、毎月第3土曜日に三郷町福祉保健センターで『35こども食堂』を開催しています。家庭や学校とはまた違う**第三の居場所**として町内のこども達とそのご家族を対象に**交流・遊び・食事の場**を提供していますのでお気軽にご参加下さい!



35こども食堂の開催予定日 ☆毎月第3土曜日☆

- | | | |
|----------|----------------|------|
| 第9回 | 4月20日(土) | 開催予定 |
| 第10回 | 5月18日(土) | 開催予定 |
| 第11回 | 6月15日(土) | 開催予定 |
| 7月20日(土) | ふれあいフェスタ内で開催予定 | |
| 第12回 | 8月17日(土) | 開催予定 |
| 第13回 | 9月21日(土) | 開催予定 |
| 第14回 | 10月19日(土) | 開催予定 |
| 第15回 | 11月16日(土) | 開催予定 |
| 第16回 | 12月21日(土) | 開催予定 |
| 第17回 | 1月18日(土) | 開催予定 |
| 第18回 | 2月15日(土) | 開催予定 |
| 第19回 | 3月15日(土) | 開催予定 |



35こども食堂の開催日程・内容につきましては社協ホームページをご確認下さい。
毎月1日頃から参加申し込みを開始しますので下記のお電話、又はホームページの
問い合わせホームよりお申込み下さい。

社協ホームページ
QRコード



35こども食堂ボランティア連絡会&(後援)三郷町社会福祉協議会 ☎0745-72-5800



35こども食堂 ボランティア連絡会 活動報告

令和6年3月に第11回フードパントリー (食品の提供)を実施しました!



《役場の35 food driveを通じて、町民の皆様から頂いた食品や
35こども食堂へ頂いた食品とお気持ちをお届けしました。》

27世帯(大人47名 子ども41名)の方にお届けする事ができました!

今回も皆様の温かいお気持ちと食品のご寄附などの ご支援ありがとうございました

- (受付順)
- 35food driveにご寄附頂いた皆さま
 - 三郷町民生児童委員協議会さま
 - ふうせんの会さま
 - 匿名希望の方々
 - 特定非営利活動法人CAP35さまより 野菜の寄附を頂きました。
 - 役場前の自動販売機の売り上げの一部として25,144円寄附を頂戴しました。

35こども食堂ボランティア連絡会からのお願い

現在、役場3階の住環境政策課がフードドライブの窓口として、「35 food drive」で常時食品の受付を実施しています。

また、35こども食堂開催日(第3土曜日の10:00~14:00)に福祉保健センターでも食品・文具・おもちゃなどのこども食堂への直接寄附を受け付けております。

※食品は賞味期限1ヶ月以上・文具は新品未使用品・おもちゃはまだ使用できる物のご寄附をお待ちしております。



令和6年度のフードパントリー開催予定につきましては
7月頃・12月頃・3月頃を予定しております。



広告欄です



福祉用具
レンタル・販売

住宅改修
(手すりの取付等)

福祉用具のご相談



ひだまり工房

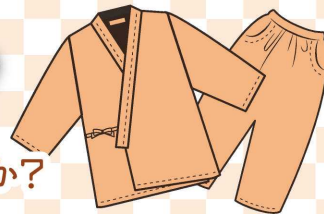


〒636-0003
北葛城郡王寺町久度1丁目10番24号
(シヨールーム併設)
TEL.0745-72-8294
FAX.0745-72-8295
介護保険事業所番号 2973200310



ひまわり会からのお知らせです。

作務衣講習会



受講料
無料

あなたの着物を作務衣に仕立てかえませんか？

6/7金 6/21金 13:00
7/5金 7/23火 15:00頃まで

場所 三郷町老人福祉保健センター大広間
持ち物 着物・はり・糸・はさみ
申込 三郷町社協0745-72-5800

さんごう社協だより

有料
広告掲載
募集中
です！

本会では広報紙に掲載する有料広告を募集しています。
お店・団体・会社のPR等、暮らしに役立つ広告等をお待ちしております。
年間で4回(5月・7月・9月・1月発行)三郷町の約9,500世帯に広報紙を配布しております。
広告枠については大サイズ(横160mm×縦58mm)と小サイズ(横80mm×縦58mm)を用意しております。詳細については、お問い合わせ下さい。

《広報担当/柏尾 ^{かしわお} ☎0745-34-1008》

音声訳グループ 『カトレア会』からののお知らせです。

音声訳グループ『カトレア会』では町広報誌・議会だより・社協だよりなどの文字やグラフなど(視覚による情報)を音訳により、正確でわかりやすい音声(聴覚による情報)に変えて、町のホームページや社会福祉協議会のホームページ、又はCDなどの媒体をかいして視覚に障がいのある方や様々な方に幅広く音声による情報をお伝えしております。

現在、定期的に音訳データを必要とされる方を募集しております。

ご利用を希望される方は **社会福祉協議会事務局0745-72-5800**までご連絡をお待ちしております。



編集発行 ▶ 社会福祉法人 三郷町社会福祉協議会

TEL (0745) 72-5800

FAX (0745) 72-9117

三郷町社会福祉協議会

検索



三郷町社会福祉協議会ホームページQRコード(スマホで読み取って下さい。)▲